



# 未来に伸びゆく那覇っ子

～ ともに歩こう ～

令和6年 1月 5日発行

校長 新川 美紀

## 新年明けましておめでとうございます。

10日間の冬休みを終え、今日から2学期後半が始まりました。

今年は「辰年」です。今年は60年に一度の甲辰(きのえたつ)だそうです。特に物事が目に見えて大きく変化が起こる年となり、「これまで努力してきたことが実を結ぶ・形になる」「新しい挑戦が成功する」そうです。夢や目標を達成するために準備や計画をしっかりと行って努力していくと上手くいきそうですね。



新年にあたり、子供たちに身につけてほしい力があります。

《身につけて欲しい「3つの力」》

- 1 自分をコントロールする力
- 2 行動する前に考える力
- 3 発見する(気づく・見つける)力

「自分をコントロールする力」…思い通りにならないことや失敗して落ち込むことは誰にでもあります。

でも人のせいにしたりやつあたりしたりするのは間違っています。自分の気持ちを切り替えたり、落ち着いたり出来るように、自分に合う方法を見つけましょう。深呼吸を6回することや、空や遠くを見たりするのも効果があります。

「行動する前に考える力」…友だちとけんかして、ひどいことを言ったり叩いたりしたら、どうでしょう？

階段を先に降りている人がいて、あなたが後から走って階段を降りたら、どうなるでしょうか？

きっとぶつかって怪我をするか、怖い思いをどちらもするでしょう。行動する前に相手のことや相手の気持ちを考えると、周りの人も自分も大事にすることが出来ます。

「発見する力(気づく・見つける力)」…例えば、隣にいる人の良いところや2学期前半までと違うところはどこかと聞かれてたらすぐに答えられますか？ 気づく力や見つける力は、普段からよく見たり考えたり、話したりしておかないと、なかなかつきません。悪いところは探さなくてもすぐに見つかりますが、良くなったところやいつもと少し違ったことを見つけるには、注意してみているとわからないものです。

勉強もそうです。どこが違うのか、どこが変わっているのか、違う方法はないかな…と「発見する力」を身に付けるとどんどん出来るようになり楽しくなります。

今年度も残り3か月、この「3つの力」を身につけて、いろいろなことに挑戦して、大きく成長していきましょう。



### 春の七草

1月7日は七草の日。上の「春の七草」をまな板にのせてたたき、かゆに入れて食べると、万病を防ぐと言われています。

七草は早春にいち早く芽吹くため邪気を払うと言われ、これを食べることで1年の無病息災(むびょうそくさい)を祈るようになり、江戸時代から始まった習慣です。季節の旬の食材を食べることは、一番栄養価の高いものを体内に取り入れることになり、体にも良いことです。

1月24日を挟む1週間は給食週間でもあります。旬の食材を調べて食事に取り入れてみてはいかがでしょうか？

### 【夢を持ち、語れる大人に…】

新年を迎えると毎年、子供に「新年の誓い」や「今年の抱負」を求めます。

でも、今年は子供の周りにいる大人や教師が、自身の「夢」や「希望」「目標」を子供に語って欲しいです。

子供の頃に抱いていた夢、今持っている希望や目標について語り、いくつになってもそれを見失わずに叶えていくために、一生懸命生きることの大切さを教えて欲しいと思います。

そして、子供に日々の生活の中で現実を正しく認識させ、好ましくない言動にはブレーキをかけさせながら、少しでも前進できるように、そっと背中を押してあげること、「プラスの言葉」を1つでも多く贈り、未来へ立ち向かっていける「へこたれない子」にともに育てていきましょう。

新年早々、石川県での大きな地震や羽田空港の航空機衝突という大きな災害や事故があり、「命の大切さ」を改めて強く感じます。本校の子どもも10名ほど、その影響を受けて航空機の欠航等で今日登校できなかった子がいます。

各家庭で「交通安全」や「災害時の動向」等について、話し合う機会が持ってみましょう。